

平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年2月12日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 セレスポ

コード番号 9625 URL <http://www.cerespo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 稲葉 利彦

問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 堀貫 貴司

TEL 03-5974-1111

四半期報告書提出予定日 平成25年2月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	7,679	26.1	547	139.2	556	75.0	332	57.5
24年3月期第3四半期	6,087	△1.4	228	172.1	317	209.7	211	1,191.8

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	60.63	—
24年3月期第3四半期	38.48	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	7,731	3,901	50.5	711.48
24年3月期	6,662	3,592	53.9	654.96

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 3,901百万円 24年3月期 3,592百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	6.00	6.00
25年3月期	—	0.00	—		
25年3月期(予想)				6.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年 3月期の業績予想(平成24年 4月 1日～平成25年 3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,000	19.1	200	333.6	210	54.5	100	16.9	18.23

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	5,703,500 株	24年3月期	5,703,500 株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	219,347 株	24年3月期	218,642 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	5,484,610 株	24年3月期3Q	5,486,091 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外ですが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続を実施しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、上記業績予想に関する事項は添付資料3ページ「1.当四半期の業績等に関する定性的情報(3)業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

添付資料の目次

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報.....	2
(1) 経営成績に関する定性的情報.....	2
(2) 財政状態に関する定性的情報.....	3
(3) 業績予想に関する定性的情報.....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項.....	4
(1) 四半期財務諸表の作成に特有な会計処理.....	4
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	4
3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要.....	4
4. 四半期財務諸表.....	5
(1) 四半期貸借対照表.....	5
(2) 四半期損益計算書.....	7
(3) 継続企業の前提に関する注記.....	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記.....	8
5. 補足情報.....	8
(1) 部門別売上高.....	8

1. 当四半期の業績等に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第3四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等に下支えされ緩やかな回復基調が見られる中、欧州債務問題、世界経済の減速基調の継続、長引く円高などを原因として依然として先行き不透明な状態が続きました。年末に向けて経済政策への期待等により株式相場は上昇傾向となり、為替相場も円安傾向に転ずるなど経済環境は改善気配を見せ始めましたが、先行き不透明感が完全に払拭されたと言うには、今しばらく時間を要するものと思われま

す。このような状況下、当社では今期より開始した「中期経営計画Ⅱ」に基づき、会場設営を中心とする運営体制から、イベント・プロモーションの総合請負企業へと発展・拡大する戦略を打ち出し、企画・制作・運営機能を含む総合的な機能を充実させた、いわゆる「イベント・ソリューション・パートナー企業」を目指して、収益性の向上に取り組んでおります。

売上高に关しましては、秋の大型イベントの受注等もあり、総じて順調に推移して増収となりました。

利益に关しましては、売上高の増加に伴って売上総利益が増加し、営業利益、経常利益、四半期純利益とも増加しました。

以上の結果、当第3四半期累計期間の売上高は7,679百万円(前年同期比26.1%増)、営業利益は547百万円(前年同期比139.2%増)、経常利益は556百万円(前年同期比75.0%増)、四半期純利益は332百万円(前年同期比57.5%増)となりました。

各部門別の状況は次のとおりであります。

[スポーツ]

春に開催された日本陸上選手権大会、秋の国民体育大会競技に加え、横浜国際女子マラソン大会等の受注増加があり、売上高は2,165百万円と前年同期比37.2%の増収となりました。

[フェスティバル]

大規模な市民祭や9都府県合同防災訓練等の受注による地域振興イベント等の増加により売上高は1,396百万円と前年同期比21.0%の増収となりました。

[セールスプロモーション]

展示会・プロモーション等の増加により売上高は1,393百万円と前年同期比14.2%の増収となりました。

[コンベンション]

記念式典等の増加により売上高は1,158百万円と前年同期比38.1%の増収となりました。

[セレモニー]

地鎮祭・竣工式等の増加により売上高は1,080百万円と前年同期比23.5%増収となりました。

[レクリエーション]

運動会等の企業内行事の受注の増加により売上高は432百万円と前年同期比25.1%の増収となりました。

[その他]

テントの売渡し・貸し出しの需要の減少等の影響により、売上高は52百万円と前年同期比30.1%の減収となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期会計期間末の資産は前事業年度末に比べて1,068百万円増加し、7,731百万円となりました。これは主に受取手形及び売掛金が1,116百万円増加したことによるものであります。

(負債)

当第3四半期会計期間末の負債は前事業年度末に比べて759百万円増加し、3,829百万円となりました。これは主に短期借入金並びに1年内返済予定の長期借入金が831百万円、長期借入金が237百万円それぞれ増加したことによるものであります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末の純資産は前事業年度末に比べて309百万円増加し、3,901百万円となりました。これは主に利益剰余金が299百万円増加したことによるものであります。

(3) 業績予想に関する定性的情報

通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の業績予想につきましては、平成24年11月12日に公表いたしました業績予想を修正しております。

なお、詳細につきましては本日(平成25年2月12日)公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有な会計処理

該当事項はありません。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年4月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。これによる営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 継続企業の前提に関する重要事象等の概要

該当事項はありません。

4. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	789,923	907,993
受取手形及び売掛金	1,120,719	2,237,192
有価証券	27,074	27,089
原材料及び貯蔵品	20,037	21,893
未成請負契約支出金	32,089	39,743
その他	114,675	85,119
貸倒引当金	△38,901	△27,777
流動資産合計	2,065,619	3,291,253
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	402,021	389,742
土地	3,310,250	3,310,250
その他(純額)	146,306	113,035
有形固定資産合計	3,858,578	3,813,027
無形固定資産		
44,732		33,985
投資その他の資産		
その他	753,541	675,858
貸倒引当金	△60,280	△82,955
投資その他の資産合計	693,261	592,903
固定資産合計	4,596,572	4,439,916
資産合計	6,662,192	7,731,170
負債の部		
流動負債		
買掛金	734,644	304,579
短期借入金	300,000	1,050,000
未払法人税等	29,919	177,695
賞与引当金	51,975	12,770
1年内返済予定の長期借入金	690,232	771,785
その他	386,194	456,809
流動負債合計	2,192,965	2,773,640
固定負債		
長期借入金	608,114	845,942
退職給付引当金	70,170	70,533
役員退職慰労引当金	51,612	39,700
資産除去債務	40,940	41,085
その他	106,040	58,411
固定負債合計	876,878	1,055,673
負債合計	3,069,843	3,829,314

(単位:千円)

	前事業年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,370,675	1,370,675
資本剰余金	2,155,397	2,155,397
利益剰余金	184,888	484,486
自己株式	△62,277	△62,375
株主資本合計	3,648,683	3,948,183
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△56,335	△46,327
評価・換算差額等合計	△56,335	△46,327
純資産合計	3,592,348	3,901,856
負債純資産合計	6,662,192	7,731,170

(2) 四半期損益計算書
第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	6,087,702	7,679,497
売上原価	4,296,464	5,458,499
売上総利益	1,791,237	2,220,997
販売費及び一般管理費	1,562,299	1,673,320
営業利益	228,937	547,676
営業外収益		
受取配当金	58,400	34,003
受取保険金	—	7,931
貸倒引当金戻入額	28,940	—
その他	14,506	6,810
営業外収益合計	101,848	48,745
営業外費用		
支払利息	12,807	14,764
貸倒引当金繰入額	—	22,289
その他	—	2,837
営業外費用合計	12,807	39,891
経常利益	317,978	556,531
特別利益		
有価証券売却益	10,925	—
投資有価証券売却益	6,762	—
退職給付制度終了益	109,279	—
受取補償金	—	6,658
その他	910	494
特別利益合計	127,876	7,152
特別損失		
投資有価証券売却損	12,221	24,532
固定資産除却損	128	372
投資有価証券評価損	—	1,121
保険解約損	—	4,474
減損損失	8,488	—
関係会社株式売却損	14,792	—
特別損失合計	35,630	30,501
税引前四半期純利益	410,225	533,182
法人税、住民税及び事業税	35,674	171,465
法人税等調整額	163,457	29,209
法人税等合計	199,131	200,674
四半期純利益	211,094	332,507

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

5. 補足情報

(1) 部門別売上高

当社の事業は、イベント総合請負業並びにこれらの関連業務の単一事業セグメントであります。従いまして、開示対象となるセグメントはありませんが、部門別の売上高は次のとおりです。

(単位：千円、%)

部 門	主 要 内 容	当第3四半期累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)	
		金 額	前年同期比
スポーツ	ゴルフ・国体・インターハイ	2,165,593	137.2
フェスティバル	市民祭・産業祭	1,396,451	121.0
セールスプロモーション	展示会・見本市	1,393,677	114.2
コンベンション	記念式典・会議	1,158,505	138.1
セレモニー	地鎮祭・竣工式	1,080,620	123.5
レクリエーション	運動会・納涼祭	432,059	125.1
その他	資材の貸出	52,588	69.9
合 計		7,679,497	126.1

(注) 1. 上記金額には消費税は含まれておりません。

2. 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。